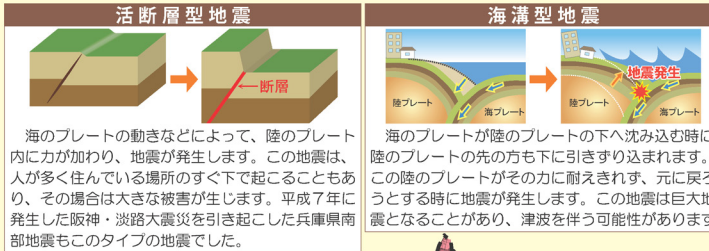


地震の際は、姿勢を低く、頭を守り、動かない！
家庭・地域・学校・職場でシェイクアウト！
(安全確保行動)

地震防災マップ

発行：平塚市防災危機管理部 災害対策課
年月：平成29年3月

地震発生のしくみ



出典：地震を知らうー地震災害から身を守るためにー(文部科学省研究開発局)

震度階級の見方

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況
7	立っていることができません。はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできません。飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れる。また、飛びこえるものもある。
6強	立っていることができません。はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできません。飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。



揺れやすさマップ

「揺れやすさマップ」とは、「大正型関東地震」(モーメントマグニチュード(Mw)8.2)が発生した場合の震度分布を50mメッシュ(50m四方のマス)単位で表現したものです。地震の規模や震源の位置が異なれば、地盤の揺れやすさマップに示した震度よりも強くなったり弱くなったりすることがあります。

想定地震

大正型関東地震とは、相模トラフを震源域とする地震で、モーメントマグニチュード(Mw)は8.2です。この地震は、大正12年(1923年)に発生した大正型関東地震を再現した地震です。この地震の発生間隔は200年~400年と言われており、30年以内の発生確率はほぼ0~5%と低くなっています。しかし、発生した場合には、平塚市の大部分で震度7の揺れとなり、想定される死者数が1,220人になるなど、甚大な被害が予想されます。



被害想定(平塚市)

※各欄の数値は1の位を四捨五入しています

	大正型関東地震	相模トラフ巨大地震	南海トラフ巨大地震	東海地震	神奈川県西部地震	三浦半島断層群の地震
想定規模	Mw8.2	Mw7.3	Mw9.0	Mw8.0	Mw6.7	Mw7.0
最大震度	震度7	震度6弱	震度5強	震度5強	震度5強	震度6弱
全壊棟数	21,700棟	500棟	70棟	30棟	10棟未満	10棟未満
死者数	1,220人	20人	10人未満	10人未満	20人	0人
負傷者数	8,770人	1,010人	170人	120人	130人	60人

出典：神奈川県地震被害想定調査報告書・同報告書要案(平成27年3月)

防災情報の入手先

- 平塚市ウェブサイト
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>
- ほっとメールひらつか 以下のページからアドレスを登録
<http://scn-net.easmyweb.jp/pocket/k/>
- Twitter(平塚市防災危機管理部)【アカウント】@HiratsukaBosai
- 防災行政無線
防災情報等をスピーカーから放送し、市民の皆さんへお知らせする放送設備で、市内126か所に設置されています。(平成29年3月時点)
- テレホンガイド(利用には通話料がかかります)
1時間以内限り、放送した内容を確認することができます。
0180-99-4956 / 0463-22-4956
- 気象庁ウェブサイト
<http://www.jma.go.jp>
各地の地震情報のほか、各種気象情報などが確認できます。
- e-かなマップ
<http://www2.wagamachi-guide.com/pref-kanagawa/>
地図や住所検索から、県内の津波浸水想定図や震度分布図などを拡大して閲覧できます。
- ラジオ・テレビ放送
FM湘南ナバヤ(周波数78.3MHz)や湘南ケーブルネットワーク(SCN)を通じて防災番組や災害時の緊急放送・文字情報での情報提供を行います。

緊急地震速報が発表されたら

気象庁は、震度5弱以上の強い揺れが予測されたとき、テレビやラジオ、携帯端末などを通じて緊急地震速報を伝えます。
●あわてて外に飛び出さず、頭や身を守る行動をとりましょう。
●車を運転中のときは、ハザードランプを点灯し、道路の左側に停止してください。



凡例 Notes

- 避難所 Evacuation place
- 公民館 Community center (Temporary refuge)
- 市役所 City government office
- 消防署・出張所 Fire department
- 警察署・交番・駐在所 Police station/Police box
- 救急病院 Emergency hospital
- 国道 National route
- 県道 Prefectural route
- 鉄道 Railroad track
- 市界 City boundaries

揺れの体験をしよう

市では、地域の防災訓練等で地震体験車による震度7までの揺れを体験できる機会を提供しています。地震からの身の守り方などを学ぶため、揺れを体験しましょう。詳しくは災害対策課までお問い合わせください。



●積極的に情報入手し、「落ち着いた行動」を心がけましょう。